

令和7年度版

# これでわかる

Education in YOKOHAMA - 2025

# 横浜の教育

## 横浜市が目指す グローバル教育

“国際理解を深め、平和を考える”  
よこはま子ども  
国際平和プログラム



子どもピースメッセの  
国連本部派遣

英語でコミュニケーション  
を図る力を身に着ける



英語指導助手(AET)による  
英語教育の推進

## 持続可能な社会の 創り手育成

SDGs達成の担い手育成(ESD)  
×自分づくり(キャリア)教育



北欧ユネスコスクール視察をもとにした  
子どもの意見表明権についての研修



瀬谷区の小学校による  
花に親しむ活動

## 新たな時代に向けた 高校教育の推進

“魅力ある高校づくり”



メタバース空間を活用した  
授業の様子

## 特別支援教育 の推進

“横浜らしい  
インクルーシブ教育”の実現



小学校と特別支援学校との交流  
及び共同学習

横浜市  
教育委員会

Yokohama City  
Board of Education

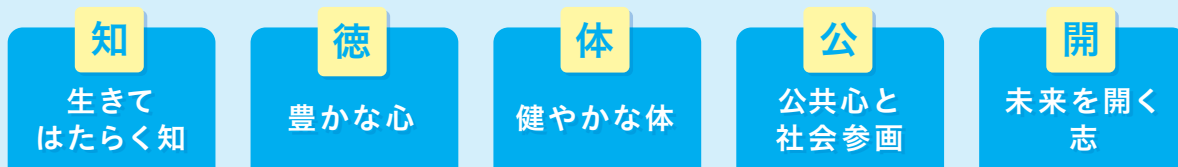
# 横浜教育ビジョン2030

横浜市教育委員会は、子どもの成長に関わる人(学校、家庭、地域、関係機関、企業等)で、横浜市の教育の理念を共有し、未来を創る子どもたちを育てていくため「横浜教育ビジョン2030」を2018(平成30)年2月に策定しました。

## 横浜の教育が目指す人づくり

自ら学び 社会とつながり ともに未来を創る人

### 横浜の教育が育む力



### 横浜の教育の方向性

多様性を尊重し、つながりを大切にした教育を推進します



## 第4期 横浜市教育振興基本計画

「横浜教育ビジョン2030」の具現化に向けたアクションプランとして、「第4期横浜市教育振興基本計画」を令和5年2月に策定しました。(計画期間:2022(令和4)年度~2025(令和7)年度)

### 第4期横浜市教育振興基本計画の視点

#### 第4期横浜市教育振興基本計画の視点

一人ひとり  
大切に

みんなの計画・  
みんなて実現

EBPM<sup>※</sup>の推進

※Evidence Based Policy Making :  
エビデンスに基づく政策形成

#### 8の柱

- 柱1 一人ひとりを大切にした学びの推進
- 柱2 ともに未来をつくる力の育成
- 柱3 豊かな心の育成
- 柱4 健やかな体の育成
- 柱5 家庭・地域等の多様な主体との連携・協働
- 柱6 いきいきと働き、学び続ける教職員
- 柱7 安全・安心でより良い教育環境
- 柱8 市民の豊かな学び



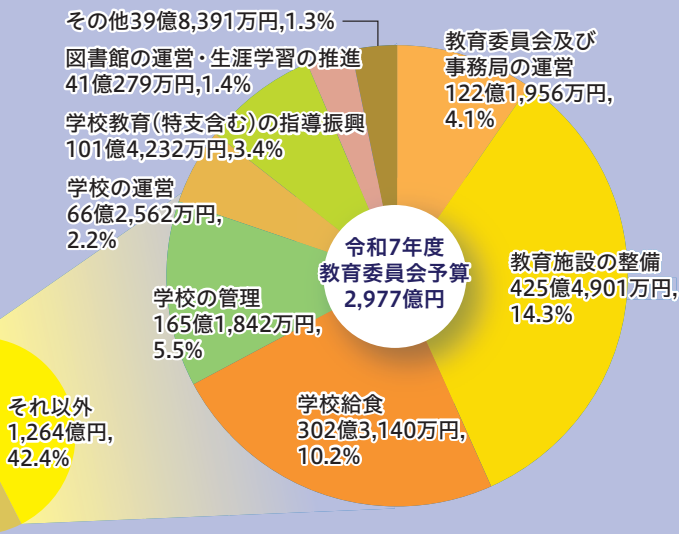
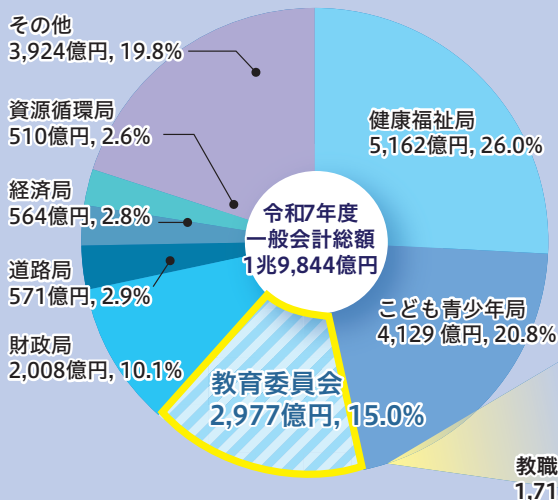
こちらから  
閲覧できます。



第4期横浜市教育振興基本計画：  
冊子表紙

# 教育予算

## 令和7年度の横浜市教育予算と一般会計予算



各数値は、表示単位未満を四捨五入しており、合計と一致しない場合があります。

詳細は市ウェブサイトに掲載

### 横浜市の概要

●面積：438.01km<sup>2</sup>  
(令和6年7月1日現在)

●人口：3,764,821人  
(令和7年3月1日現在)

●世帯数：1,818,337世帯  
(令和7年3月1日現在)

### 市立学校概況

区分	総数	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校		特別支援学校	
					全日制	定時制		
学校数	505	336	144	3	9	8	2	13
児童生徒数	256,206	169,199	75,454	2,419	7,667	6,593	1,074	1,467
学級数	10,355	7,086	2,524	96	214	171	43	435
教員数	19,478	11,934	5,390	192	859	682	177	1,103
職員数	1,901	1,304	390	16	90	72	18	101

※学校数は分校を含む。高等学校9校については実学校数。  
※児童生徒数・学級数には、夜間学級の生徒数及び学級数を含む。  
※教員数・職員数は一部の非常勤講師等を含まない。

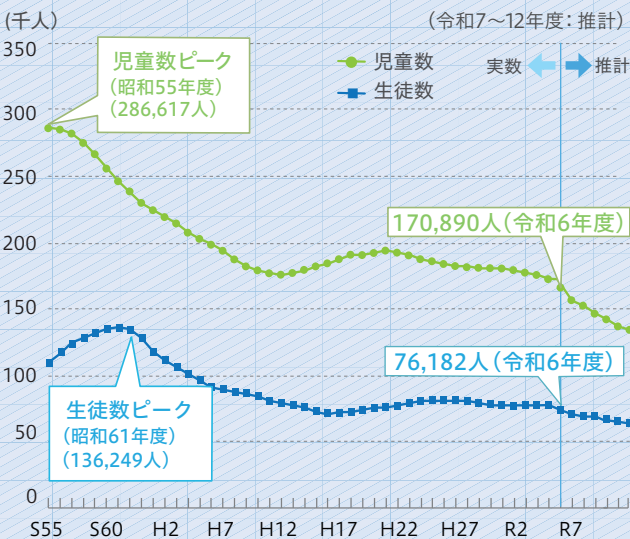
(令和6年5月1日現在)

### 学校教育事務所設置場所



名称	所管する行政区	所在地 ★	学校数 (令和7年4月1日現在)
東部 学校教育事務所	鶴見・神奈川・西・中・南	西区花咲町6-145 横浜花咲ビル4階	112校 小77校(含分校1校)、 中35校
西部 学校教育事務所	保土ヶ谷・旭・泉・瀬谷	保土ヶ谷区仏向町845-2 特別支援教育総合センター2階	102校 小68校(含分校1校)、 中33校(含分校1校)、 義務教育学校1校
南部 学校教育事務所	港南・磯子・泉・金沢・戸塚・栄	港南区上大岡西1-13-8 大樹生命上大岡ビル4階	140校 小98校、中41校、 義務教育学校1校
北部 学校教育事務所	港北・緑・青葉・都筑	都筑区茅ヶ崎中央40-3 グランクレールセンター南1階	129校 小93校、中35校、 義務教育学校1校

### 市立小・中学校及び義務教育学校の児童生徒数の推移



【令和6年度以前】各年5月1日現在の実数(個別支援学級、夜間学級、分校及び附属中学校の児童生徒数を含む)

【令和7年度～12年度】義務教育人口推計値(個別支援学級、夜間学級、新井小学校及び新井中学校の桜坂分校、並びに附属中学校の児童生徒数を除く)

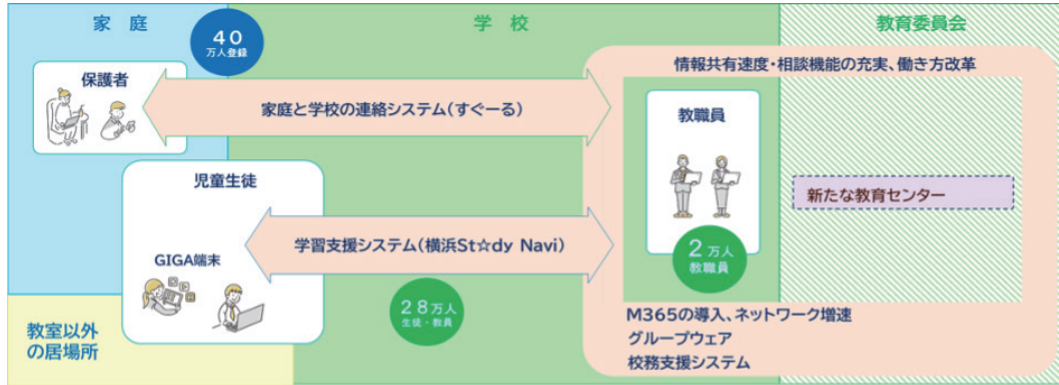
※義務教育学校については、前期課程分を小学校、後期課程分を中学校に含む

# I

## 新しい学校教育の創造に向けた取組

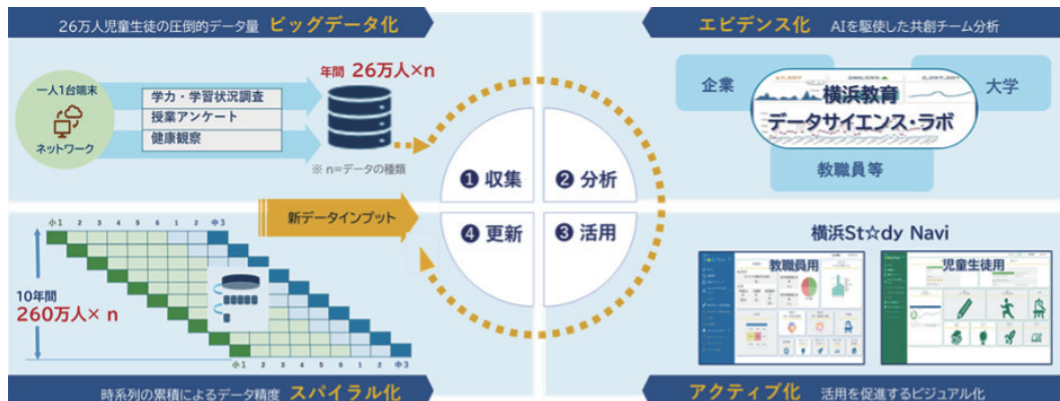
### ① 教育 DX を推進するための“つながる基盤”の形成と効果的な運用を進めます！

- 約40万人が登録する家庭と学校の連絡システムに要望の多い学校関係の手続・提出機能を追加します。
- 児童生徒と教職員約28万人が活用する学習支援システムのダッシュボードや健康観察機能等を拡充します。
- M365導入・グループウェア全校クラウド移行と校務支援システムの新システム移行の準備を進めます。



### ② 約26万人の子どものための“データ収集・分析・活用・更新するサイクル”を整備・運用します！

- 約26万人の児童生徒からのデータを安全かつ効率的に蓄積・管理するデータハウスを整備します。
- 教職員、大学、企業の共創でデータを分析、学びの現場に還元する横浜教育データサイエンス・ラボを駆動します。
- データのビジュアル化など児童生徒や教職員のデータ活用を促進します。



### ③ グローバル教育、誰もが学びを保障される“三層の学びの空間”を充実させます！

- リアル空間に加え、オンライン、バーチャルなど選択できる三層での学びの空間を整備します。
- グローバル教育では、姉妹都市や多くのAET、IUI<sup>(※1)</sup>を有する強みを生かし立体的な学びを展開します。
- 誰もが学びを保障される環境では、場所を選ばず選択できる重層的な学びの環境を整えます。

(※1) AET…英語でのコミュニケーション能力育成のための指導助手

IUI…外国の生活や文化を英語で紹介する外国出身の講師

<p><b>リアル空間</b></p> <p>多様な人との関わりや「対面」で学べる環境づくり</p> <p>・チーム学年経営全校展開、チーム担任制試行 ・AET、IUI、学校司書、理科支援員、外部専門人材 ・児童支援専任教諭、SC、SSW<sup>(※2)</sup>等配置 ・インクルーシブ教育モデルの研究・推進</p>	<p><b>オンライン空間</b></p> <p>場所を選ばず人やツールとつながる学びづくり</p> <p>・電子書籍を全小学校に導入 ・横浜St☆dy Navi、ロイノート、どこでもスタディ</p>	<p><b>バーチャル空間</b></p> <p>メタバース等リアリティある仮想体験空間づくり</p> <p>・メタバース教室・空間の運用開始 ・姉妹校等との交流授業等 ・子どものこころの変化をとらえ、安心な学びの環境をつくる「横浜モデル」の開発</p>
---	--	---

#### 三層空間で社会につながる学びを充実

- ◆ **グローバル教育**  
国際理解・英語教育の多様なプログラムを三層空間で展開
- ◆ **誰もが保障される学び**  
学習や健康観察・心のケアまでを三層空間で保障

(※2) SC…スクールカウンセラー、SSW…スクールソーシャルワーカー

## ● 新たな時代に向けた高校教育の推進

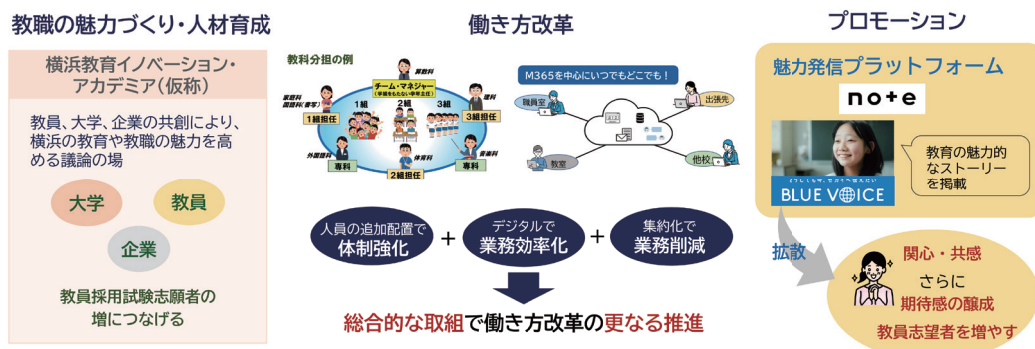
市立高校では各学校の特色ある取組を発展させ、魅力ある高校づくりを引き続き行うとともに、グローバル教育やサイエンス教育の取組により、世界で活躍することができる人材を育成します。

生きた国際体験の機会をつくる姉妹校交流や海外大学進学に必要な資質・能力を高めるプログラム(ATOP)の実施など、生徒の海外へのチャレンジを促すとともに、生徒の留学を支援する新たな制度を検討します。

また、東高校を「メタバーススクールモデル校」として位置付け、メタバース空間やVRゴーグルを活用した授業の実施を進めます。

### ④ 新たな教育の創造と教職員の働き方改革など“共創による教職の魅力づくり”を行います！

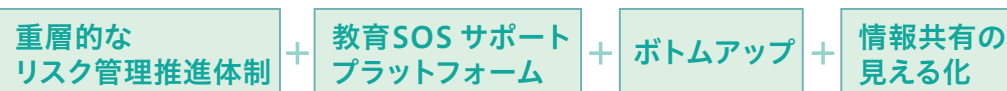
- チーム学年経営の全校展開、試行校でチーム担任制を研究し、組織的・効果的な学級経営を強化します。
- 外部人材の配置、校務DXの推進、業務の適正化・精選など、総合的な取組で働き方改革を推進します。
- 教員・大学・企業との共創“横浜教育イノベーション・アカデミア(仮称)”で教育の質や教職の魅力を高めます。
- 教員採用試験の多様化や教員の魅力を発信するプロモーションを強化し、教員志望者の増につなげます。



## II 安全・安心な学校、信頼される組織変革に向けた取組

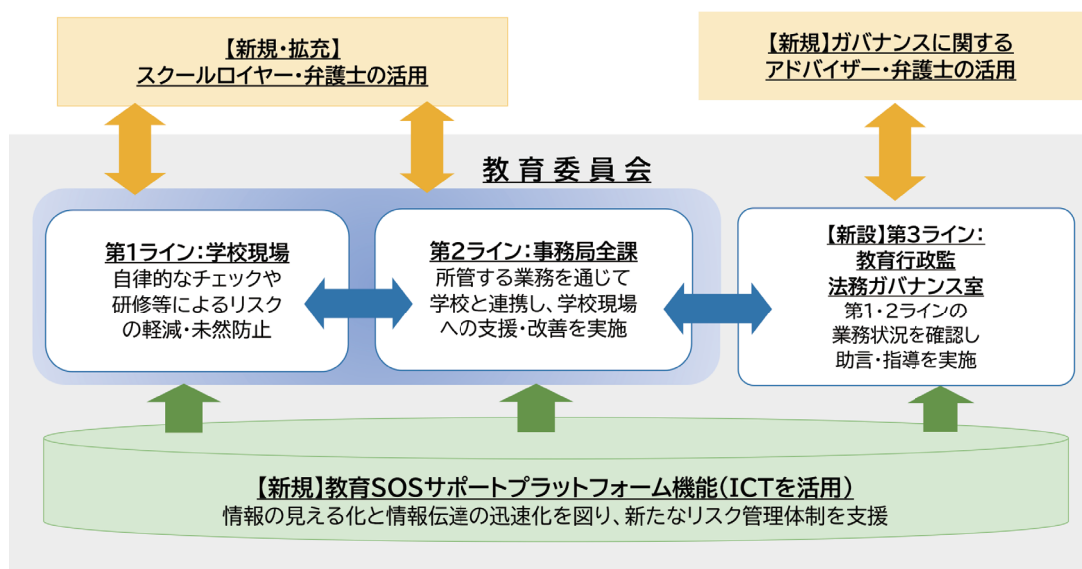
### ⑤ 巨大事業体に相応しい組織運営の改革に取り組みます！

約26万人、505校の他に類をみない組織規模を有する事業体にふさわしいガバナンスの構築



民間企業、他都市を参考にしたガバナンス体制を整備するとともに、ICTを活用した情報やプロセスの見える化と合わせて、ボトムアップからの組織改革を進めます。

【重層的なリスク管理推進体制(教育委員会版3ラインモデル)】

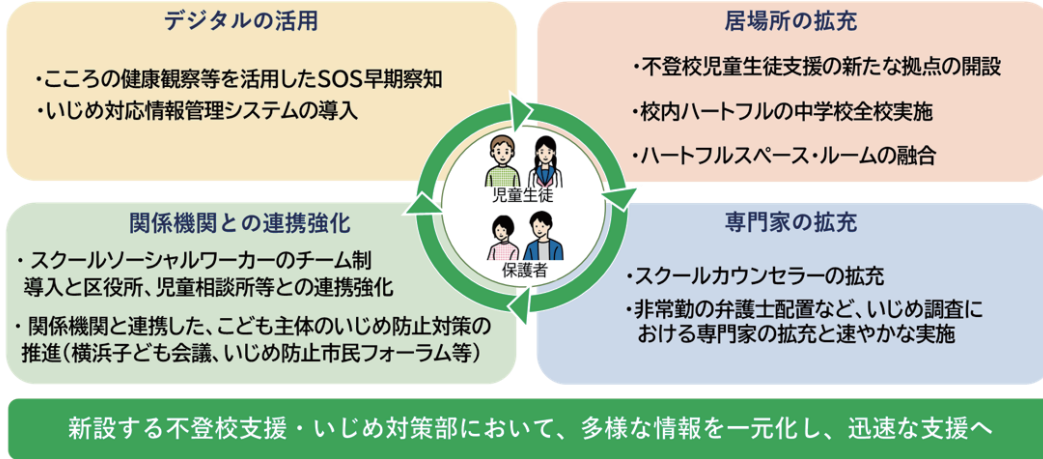


## ⑥ 不登校支援・いじめ防止に向けた総合的な対策の充実・強化に取り組みます！

第三者検証等の検証も踏まえた、不登校支援・いじめ防止対策の総合的な対応の体制と仕組みづくり

デジタル活用 + 居場所拡充 + 専門家拡充 + 関係機関との連携強化

児童生徒と保護者を中心に、不登校支援や、いじめの未然防止から早期発見・早期対応、調査実施までの総合的な対策を再構築し、「だれもが」「安心して」「豊かに」生活できる学校づくりを行います。



### ● 人権尊重の精神を基盤とする教育活動の推進

「だれもが」「安心して」「豊かに」生活できる学校をめざし、教職員一人ひとりが豊かな人権感覚を身につけるとともに、あらゆる差別をなくすために行動できる児童生徒の育成を図ります。

また、人権教育実践推進校を設け、授業実践等を通じて、全市的に人権教育を推進します。

## III その他の重点取組

### ⑦ 令和8年度中学校給食の全校実施に向けた環境整備に取り組みます！

5本の柱

- ①令和8年度に向けた着実な準備(令和7年度の喫食率拡大への対応、配膳室の整備)
- ②学校の取組を支える体制強化(職員室業務アシスタントの加配、栄養教諭への任用替えの促進)
- ③より安全、安心な給食への取組(衛生管理体制の強化)
- ④より魅力ある給食へ(献立改善の実施)
- ⑤物価高騰への対応(子育て世帯の負担増を抑制)

R8～ 中学校給食実現へ

給食で一人ひとりの生徒の成長を支える



安全安心で、より温かくて美味しい給食の提供～アレルギー対応も含め一人ひとりが満足～



汁物は食缶でより温かく



生徒の声を献立に取り入れ

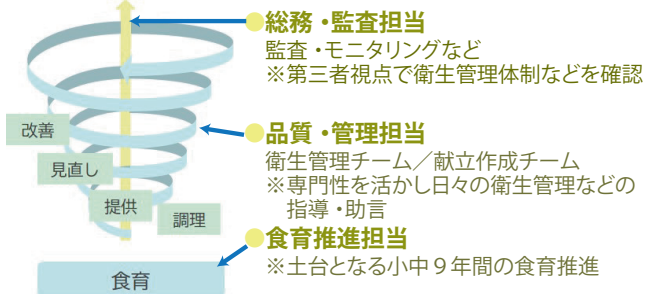


小から中まで9年間の食育



子育て家庭の負担は増やさない

令和7年度 学校給食を支える体制強化



### ● 学校保健の推進

児童生徒等の健康の保持・増進のため、各種健康診断を実施します。また、医師等の専門家を学校に招き、学校保健に関する授業や講演会を行います。

### ● 健やかな体の育成

児童生徒の体育への興味関心を高めるとともに、体験活動等を通して健やかな成長を支援します。また、小学校の水泳授業における民間スイミングスクール等の活用を試行実施します。

## ⑧ 生涯にわたる学び、知の交流空間づくりに向け図書館ビジョンを推進します！

### 1 市立図書館の再整備・機能拡張

- 中央図書館と地域図書館で交通アクセス・バランス等を踏まえ、提供する機能を分担
- 1区1館を基本としつつ、時代・ニーズの変化と市立図書館が抱える課題を抜本的に解決するため、新たな大型図書館を整備

<具体的な取組>

- ① 港北図書館の再整備に向けた検討
- ② 地域図書館のリノベーション
- ③ (仮称)豊岡町複合施設再編整備事業(鶴見図書館分)
- ④ のげやま子ども図書館整備
- ⑤ 新大型図書館の基本構想策定検討



### 2 図書サービスへのアクセス性の向上

地区センターなど身近な施設との連携による新たな図書取次拠点設置に向けた調査・検討

### 3 デジタル技術の積極導入

利用者サービスの向上、業務効率化を目指す

- ①市立図書館全館へのICタグ導入
- ②デジタル技術導入検討

## ● 図書館サービスの充実

子どもの読書活動を支援するために、パマトコ(横浜市子育て応援アプリ)と図書館情報システムを連携し、パマトコでおすすめの本を紹介します。

また、電子書籍サービスに加えて、新たに幅広いジャンルの雑誌が読める電子雑誌の閲覧サービスを開始します。

## ● 生涯学習の推進

乳幼児から高齢者まで全ての市民が文字・活字に親しみ、楽しむことができるよう、第三次横浜市民読書活動推進計画に基づき取り組みます。

## ● 横浜の歴史に関する学習の場の充実

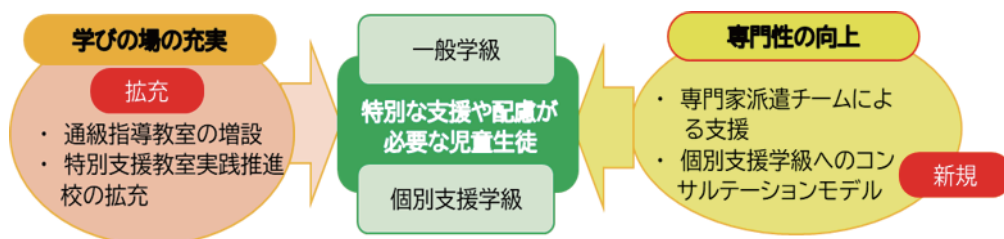
市域における文化財の保存・活用を進めます。また、横浜市歴史博物館ほか4館の管理運営にあたり、8年度から始まる第4期指定管理者を選定するため選定評価委員会を開催します。

## ⑨ 災害時の利用や環境にも配慮した学校施設の環境整備を促進します！

避難所使用も踏まえた体育館空調の整備、トイレの洋式化、環境に配慮した照明LED化の加速、給食室空調の整備、エレベーター等の整備促進、学校施設の建替え・長寿命化に取り組みます。

## ⑩ 配慮が必要な児童生徒に寄り添った対応強化を充実させます！

特別な支援や配慮を必要とする児童生徒の増加等を踏まえ、通級指導教室の拡充等学びの場の充実と、新たに個別支援学級へのコンサルテーション事業を創設する等により、教職員の専門性向上に取り組みます。



## ● 多様な主体とつながる教育の充実

子どもの学びの充実や学校運営の改善のために、保護者や地域住民が学校運営に参画する「学校運営協議会」を設置し、学校運営を支援します。また、学校と地域の橋渡し役を担う学校・地域コーディネーター(地域学校協働活動推進員)を養成するとともに、保護者や地域住民等の参画による地域学校協働活動を支援します。

# 組織・教育関係機関

## 教育委員会

- 教育委員会は、教育の中立性を保持し、教育の振興を図るため、設置された合議制の執行機関です。
- 市長が議会の同意を得て任命する教育長及び5人の委員で組織されます。
- 学校その他の教育機関の設置・管理、学校教育に関する事項、生涯学習・文化財等に関する事項を所管しています。

## 教育委員会事務局

■ 法務ガバナンス室：ガバナンス・リスク管理・コンプライアンスの推進に関する指導及び助言、訴訟、条例・規則等  
☎ 045(671)3256

### 統括部

### 教育DX推進部

### 企画職員

### 学校教育部

### 整備環境

### 不登校支援・いじめ対策部

### 学校給食・食育推進部

### 学校事務所

- 総務課：教育委員会会議、庶務、危機管理、広報、経理等
  - 庶務係 ☎ 045(671)3240
  - 経理係 ☎ 045(671)3280
- 教育政策推進課：教育行政施策に関する企画・総合調整、調査・統計、広報、プロモーション ☎ 045(671)3243
- 職員課：事務局等職員の人事・給与・労務・福利厚生・衛生管理・研修等、学校事務職員の研修等
  - 職員係 ☎ 045(671)4168
  - 生涯学習文化財課：生涯学習の推進、文化財の保存・活用等
    - 生涯学習係 ☎ 045(671)3282
    - 文化財係 ☎ 045(671)3284
- 教育DX推進課：教育DXの推進に係る企画、支援及び調整、教育情報ネットワーク・教育用コンピュータ等の運用管理 ☎ 045(671)3266
- 教職員人事課：教職員、臨時的任用職員・非常勤講師の人事
  - 人事係 ☎ 045(671)3244
  - 任用係 ☎ 045(671)3246
- 教職員育成課：教職員の研修の企画及び実施
  - 育成係 ☎ 045(411)0512
- 教職員労務課：教職員の労務・福利厚生
  - 労務係 ☎ 045(671)3247
  - 給与係 ☎ 045(671)3701
  - 厚生係 ☎ 045(671)3251
- 学校経営支援課：小学校、中学校及び義務教育学校の教育活動に係る企画・実施及び専門的・技術的事項の調査研究等
  - 学校経営支援係 ☎ 045(671)3265
- 学校支援・地域連携課：学校・地域連携事業の総合調整、就学援助
  - 地域連携係 ☎ 045(671)3278
  - 就学係 ☎ 045(671)3270
- 高校教育課：高等学校及び併設型中学校教育の企画・実施、高等学校及び併設型中学校の学校経営等の指導・助言 ☎ 045(671)3272
- 特別支援教育課：特別支援教育の企画・実施、特別支援学校の学校経営等の指導・助言 ☎ 045(671)3958
- 特別支援教育相談課：特別な支援を必要とする児童・生徒の就学・教育相談等、及び研究、研修 ☎ 045(336)6020
- 学校計画課：学校の設置等の計画、通学区域の調整、大規模な住宅計画等の事前協議・調整、学校建物の整備等の計画推進 ☎ 045(671)3252
- 教育施設課：学校施設の管理・整備・営繕、学校用地の管理等
  - 管理係 ☎ 045(671)3254
  - 営繕係 ☎ 045(671)3258
  - 整備係 ☎ 045(671)3298
  - 校地係 ☎ 045(671)3299
- 不登校支援・いじめ対策課：不登校支援・いじめ対策の企画・総合調整、児童生徒指導に係る指導及び助言、教育相談に関すること ☎ 045(671)3724
- 学校給食・食育推進課：学校給食の指導、給食費管理等 ☎ 045(671)4136
- 教育総務課：庶務、経理、学校事務支援、域内の教職員の人事・免許申請
- 学校教育支援課：域内小・中学校の学校経営等の支援・指導、区役所との総合調整

## 教育機関

### 市立図書館

- 中央図書館代表番号 ☎ 045(262)0050
- 中央図書館調査資料課：図書館資料の選定収集及び調査相談
- 中央図書館企画運営課：市立図書館全館の総合調整、中央図書館の運営
- 中央図書館サービス課：図書館資料の貸出・閲覧・利用相談
- 地域図書館
  - 鶴見図書館 ☎ 045(502)4416
  - 神奈川図書館 ☎ 045(434)4339
  - 中図書館 ☎ 045(621)6621
  - 南図書館 ☎ 045(715)7200
  - 港南図書館 ☎ 045(841)5577
  - 保土ヶ谷図書館 ☎ 045(333)1336
  - 旭図書館 ☎ 045(953)1166
  - 磯子図書館 ☎ 045(753)2864
  - 金沢図書館 ☎ 045(784)5861
  - 港北図書館 ☎ 045(421)1211
  - 緑図書館 ☎ 045(985)6331
  - 山内図書館 ☎ 045(901)1225
  - ※指定管理者制度導入施設
  - 都筑図書館 ☎ 045(948)2424
  - 戸塚図書館 ☎ 045(862)9411
  - 栄図書館 ☎ 045(891)2801
  - 泉図書館 ☎ 045(801)2251
  - 瀬谷図書館 ☎ 045(301)7911

### 学校

小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校

## 教育相談

一般教育相談（電話相談）	不登校、友人関係、学習、進路等の教育に関する電話相談 ☎ 045-624-9414（月～金、9時～17時）
心理相談・医療相談 <b>予約制</b>	ご利用については、学校のカウンセラー又は居住地の区役所内の子ども家庭支援課のカウンセラーにご相談ください。
24時間子どもSOSダイヤル	☎ 0120-078310（フリーダイヤル）
学校生活あんしんダイヤル	学校生活に関する困りごとの解決に向けた相談窓口 ☎ 045-624-9081（火～金、9時～17時）
特別支援教育に関する教育相談、就学相談	☎ 045-336-6020（特別支援教育総合センター） 申込み：未就学児は郵送または電子申請。既就学児は学校経由。 申込用紙は市立学校にあります。ホームページからもダウンロード可。

## 教育関係機関

教育総合相談センター	☎ 045-671-3724
横浜市教育センター	☎ 045-671-3732
横浜市社会教育コーナー	☎ 045-761-4321
特別支援教育総合センター	☎ 045-336-6020
横浜市歴史博物館（大塚・歳勝土遺跡）	☎ 045-912-7777
横浜開港資料館	☎ 045-201-2100
横浜都市発展記念館	☎ 045-663-2424
横浜ユーラシア文化館	☎ 045-663-2424
横浜市三殿台考古館	☎ 045-761-4571
横浜市八聖殿郷土資料館	☎ 045-622-2624
埋蔵文化財センター	☎ 045-890-1155
横浜市少年自然の家赤城林間学園	☎ 0278-24-7011
横浜市少年自然の家南伊豆臨海学園	☎ 0558-67-0255
横浜市国際学生会館	☎ 045-507-0121

## 区役所での育児相談（子ども家庭相談）

乳幼児から学齢期、思春期までを対象とした電話や面接での相談、情報提供等

鶴見区 ☎ 045-510-1840	保土ヶ谷区 ☎ 045-334-6396	青葉区 ☎ 045-978-2460
神奈川区 ☎ 045-411-7173	旭区 ☎ 045-954-6160	都筑区 ☎ 045-948-2349
西区 ☎ 045-320-8470	磯子区 ☎ 045-750-2525	戸塚区 ☎ 045-866-8472
中区 ☎ 045-224-8171	金沢区 ☎ 045-788-7728	栄区 ☎ 045-894-3790
南区 ☎ 045-341-1153	港北区 ☎ 045-540-2388	泉区 ☎ 045-800-2465
港南区 ☎ 045-847-8439	緑区 ☎ 045-930-2356	瀬谷区 ☎ 045-367-5747

### ウェブサイト



### X



令和7年度の重点施策・事業の詳細は、こちら

明日をひらく都市

OPEN X PIONEER